

事業報告書

2025 年度の協会活動を次の 4 事業に大別して報告する。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業(開発・研究関連等)

1. 刊行事業

本会の機関誌である協会誌「強化プラスチック」(月刊)の更なる内容充実に努めた。協会誌の編集会議を毎月 1 回開催し、協会誌の特集、連載講座、その他新たな企画をし、読者が読みやすくなる協会誌作りに努めた。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.71,No.04～Vol.72,No.03)
- (2) 刊行物、記念出版物等の販売
- (3) 出版物の発行、増刷、改訂等

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催したもの】

① 70th FRP CON-EX 2025

2025 年 10 月 29 日(水)～30 日(木) 秋葉原 UDX にて開催した。

主催者団体責任者 今川 裕二 (強化プラスチック協会)
講演部門実行委員長 大塚 裕之 (三菱ガス化学ネクスト(株))
展示部門実行委員長 松本 展弥 (DIC マテリアル(株))
アドバイザー 邊 吾一 (強化プラスチック協会)

次の開催は、2026 年 10 月 27 日(火)、28 日(水) ライトキューブ宇都宮とした。

② FRP 懇話会 (担当理事：末益 博志 (上智大学 名誉教授))

会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会として、4 月 25 日(金)の運営会議後にハイブリッドで開催。2024 年度新入会会社の事業・技術紹介、製品 PR を実施。

- ①石井化成(株) 営業部 次長 南江 章雄氏 (WEB 参加)
- ②ニッタ(株) テクニカルセンター 鬼塚 麻季氏 (WEB 参加)
- ③昭光ハイポリマー(株) 営業二部 課長 森正 裕氏 (対面参加)

③ 第 38 回 FRP 入門講習会 (東京) (ハイブリッド (対面+WEB))

2025 年 7 月 9 日 (水) 10:00～16:30

会場：日本大学 理工学部 駿河台校舎 1 号館 122 会議室

企画・実施 情報・編集委員会 参加者 36 名 (対面 23 名、WEB13 名)

④ 協会創立 70 周年記念事業関連

◆70 周年記念大会 70th FRP CON-EX 2025 関連

◇講演部門実行委員長：大塚 裕之（三菱ガス化学ネクスト㈱）

◇展示部門実行委員長：松本 展弥（DIC マテリアル㈱）

◆記念出版関連

◇記念出版委員会委員長：五十嵐 和彦（日東紡績㈱）。

◆表彰関連

◇表彰委員会委員長：邊 吾一（協会 特別顧問）

【当協会が共催/後援/協賛したもの】

関西 FRP フォーラム【FRP/FRTP 入門講習会】

（関西 FRP フォーラム、強化プラスチック協会 共催）

期 日：2025 年 11 月 17 日（月）

会 場：大阪産業技術研究所 森之宮センター 3 階大講堂

参加者 21 名

他の後援／協賛を含め計約 35 件

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分語りつつ、変革期にある産業界において産業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様、業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

< 3-2 委員会関係 >

(1) 情報・編集委員会（委員長：上田 政人（日本大学））

- ・委員会を毎月 1 回開催し、協会誌を毎月編集・発行した。（発行日は 15 日頃を目標）
- ・特集号の企画強化と内容の充実化により特集号が更に増加。
- ・協会誌のデジタル化の検討。
- ・FRP 入門講習会の企画および開催（日時：2025 年 7 月 9 日、開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス（対面および ZOOM による WEB）

(2) 国際交流委員会（委員長：仲井 朝美（岐阜大学））

- ・海外展示会については、欧州の JEC World 2026 視察ツアーを昨年に続き催行した。得られた海外 FRP 情報は、会員各位に広く届けられるよう、協会誌の「国際交流委員会だより」等で発信した。また FRP CON-EX 2025 で当該年度の委員会活動や海外の FRP 市場動向を報告した。

(3) 技能振興検定委員会（委員長：佐野 広道（サカイ産業㈱））

- ・中央職業能力開発協会への支援（秘密保持義務）
手積み積層作業（1 級 2 級／学科試験と実技試験の審議）

- ・各都道府県職業能力開発協会への支援
随時 3 級、随時 2 級への対応（検定委員）

(4) 規格標準等関係委員会

日本規格協会：JIS 見直し調査への対応

(5) 70 周年記念出版委員会（委員長：五十嵐 和彦（日東紡績㈱））

- ・70 周年記念出版誌『FRP70 年の歩み ～直近 10 年間の進展と今後および用途事例集～』を協会誌に直近 10 年間で掲載された特集の内、環境関連中心の内容から 11 のカテゴリーを選択し、各カテゴリーの責任者を定め、その記事を 3 件選択して掲載した。各カテゴリーの冒頭に責任者に総説を執筆頂いた。
- ・各カテゴリーの用途事例集（カラー版）を掲載し、また、『FRP60 年の歩み』に掲載した FRP 出荷統計に加えて、この 10 年間分も記載した。
- ・製本版とデジタル版を、FRP CON-EX 2025 の初日 10 月 29 日（水）に発行した。

(6) 70 周年記念表彰委員会（委員長：邊 吾一（協会 特別顧問））

- ・表彰委員会で 3 つの賞と候補者を定めた。
 - ①70 周年記念 功労賞（10 名（企業会員 6 名、学識会員 4 名））
 - ②70 周年記念 感謝状（3 名）
 - ③70 周年記念 特別感謝状（7 名）
- ・理事会書面審議により、各賞の候補者について了解を得て、表彰状と記念品を用意して、FRP CON-EX 2025 の 2 日目の 10 月 30 日（木）に邊委員長から説明し、今川会長から各賞の代表者に表彰状と記念品を授与した。その後会場で全員に事務局からお渡しした。

(7) 表彰委員会（委員長：邊 吾一（協会 特別顧問））

- ・2025 年度功績賞は、松本 展弥氏（DIC㈱ パフォーマンスマテリアル事業本部 シニアアドバイザー）、青木 義男氏（日本大学理工学部 非常勤講師）。FRP 技術賞は、杉本 健一氏（セイコー化工機㈱ 技術開発研究所 主任）。

< 3-3 部会関係 >

工業部会は特定の業種、特定の商品群に関する会員相互の技術水準の向上、情報交換等を目的として組織活動を行っている。いわゆる工業会的活動を通して各々の組織の事業目的に沿った自主的な事業活動を推進した。

(1) 原料部会（部会長：平井 明（三菱ガス化学ネクスト㈱））

FRP 業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動への積極的な協力/支援を行った。

- ・国内「不飽和ポリエステル樹脂（ビニルエステル樹脂含む）・ガラス繊維使用 FRP 製品」の用途別、成形法別出荷推計資料の作成と定期広報
- ・70th FRP CON-EX 2025（第 70 回 FRP 総合講演会・展示会）において、FRP 需要動向を発表した。
- ・部会開催：WEB 開催／4 回（6 月、9 月、11 月、3 月）
- ・土木学会のカーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会 FRPWG に委員として参加し、2 月の中間発表会に協力した。

(2) **耐食部会**（部会長：鈴木 高士（興和工業㈱））

- ・耐食部会を4回開催（4月17日、9月25日、12月11日、2月3日）
- ・2025年9月25日 工場見学（MKK 東北㈱）
- ・70th FRP CON-EX 2025（10月29日～30日）に1小間出展、講演会聴講券補助
- ・2026年2月3日 講演会開催（セイコー化工機㈱ 杉本氏、東京科学大学 久保内教授）

(3) **給水タンク部会**（部会長：福田 誠（積水アクアシステム㈱））

部会 4回（6月/現地、8月/WEB、11月/現地、3月/WEB）、その他臨時 WEB 会議

- ・給水タンク出荷統計集計
- ・貯水槽診断士認定講習開催と運営
講習会開催（東京・大阪：各1回）
貯水槽診断士の登録者管理
- ・貯水槽の適切な維持管理と更新推進
給衛協主催のシンポジウム参加延期（2026年7月予定）
- ・関係団体との連携
JASO・全水協の賛助会員継続
大阪府松原市の貯水槽清掃講習
- ・その他
能登半島地震 貯水槽被害レポートの掲載/日本給水タンク工業会 HP

(4) **タンクローリー部会**（部会長：鈴木 克己（㈱富洋レジン工業））

- ・手積成形技能士の育成（技能検定受検を目標）
技能検定の受検に至らなかった。
- ・Infusion 成形の耐食分野への応用（成形の実態）
部会長交代により協議が進まなかった。
- ・現状部会員が2社で有り、活動課題を見つけて活動していきたかったが、実績にはいたらなかった。

(5) **FRP引抜成形工業部会**（部会長：鈴木 啓介（㈱ダイクレ））

- ・会員企業：7社
- ・土木学会のカーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会 FRPWG に参加し、2月に土木学会の主催する講習会にて、引抜成形を含めた『成形法別 CO2 排出量算出の現状』と題し、FRP 成形品の CO2 排出量の調査結果を報告した。
- ・今後の活動内容を協議した。市場統計調査、原料部会との交流、海外情報の収集、リサイクル問題等の中から取り組む対象を決めて次年度以降実行していくこととした。

(6) **廃FRPの再資源化**

- ・FRP 廃棄物の処理相談への対応
会員内外からの FRP リサイクルの現状や廃 FRP 処理の問合せに対し、該当処理事業社を紹介するなど、FRP リサイクルの推進に努めた。
- ・特に、風力発電ブレードのリサイクルへの関心が高まり、FRP リサイクルの現状

について説明する機会が多かった。

4. その他の事業(開発・研究関連等)(含む企画・調査等)

(1) 先端材料・技術研究会

- ・コロナ禍前の形式（FRP 関連の見学および講演）の開催を検討し、候補の調査を行ったが、諸事情により開催には至らなかった。調査結果をもとに次年度の開催につなげたい。

(2) 若手交流会『強ブラ NEXT Gs'』（幹事：渡邊 傑（株羽生田鉄工所））

現地イベントの開催

- ・日時・場所：2026 年 2 月 6 日 16:00～17:00 川村義肢(株)（大阪府大津市）
- ・内容：川村義肢(株) 鈴木氏による会社および技術紹介、会社見学、懇親会
- ・参加人数 15 名

※半数以上が新規参加者であり、このような企画について大変好評を頂けた。